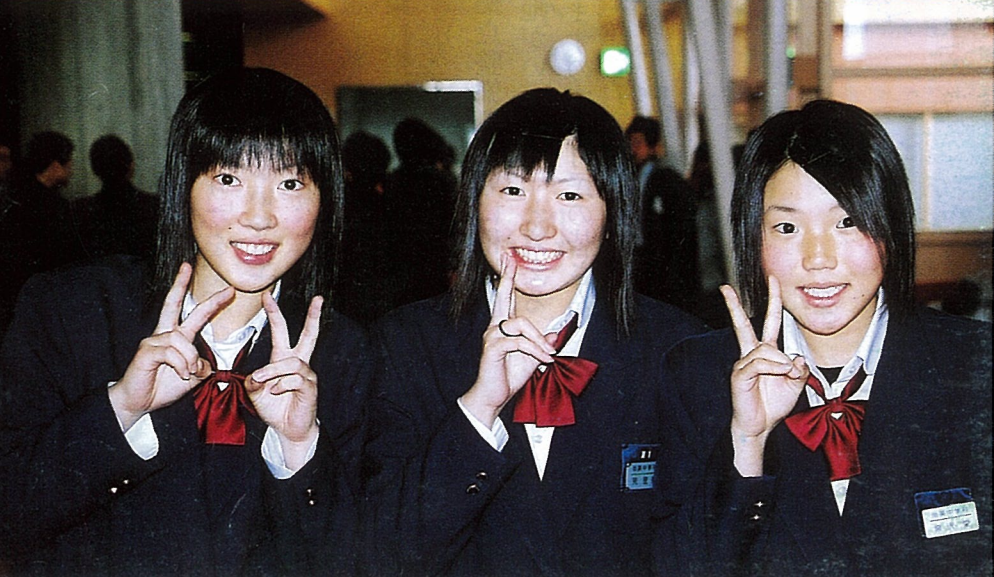


shinchi town news

しんち 1

広報

2004. No.391





ふるさと新地が 輝けるまちづくり

新地町長 加藤 憲 郎

町民の皆さま、あけましておめでとうございます。皆さまには健康で、希望に満ちた初春を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

昨年、国際的にはイラクでの戦争に始まり、フセイン政権が崩壊したかに見えましたが、テロの心配は依然消えることはありません。国内では、天候不順による冷夏となり農作物に大きな被害が出たことや、依然として続く経済不況など、明るいニュースが少ない一年でしたが、プロ野球界では、長い間「ダメ虎」と言われて久しい阪神タイガースが星野監督のもとで見事よみがえり、セ・リーグを制したことが話題となりました。

政府は現在、小泉内閣のもと、地方分権を推し進めようと「三位一体の改革」、「市町村合併」、「年金改革」等に取り組んでおりますが、依然先行きが見えにくい状況にあります。そうした中で、現在

新地町が置かれている立場を見失うことなく、町民のために、今何をなすべきかをしっかりと見極め、将来を見据えたまちづくりを進めてまいります。

私たちの町にも、少子高齢化の波は確実に押し寄せておりますが、総合計画の基本理念である「人と自然が共に輝き、笑顔あふれるまちづくり」を、町民の皆さんの参加のもとに取り組んでまいります。

継続事業である総合公園の整備事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、新地駅前土地区画整理事業、町営住宅建替事業、生活道路の整備はもとより、公共交通体系づくり、子育て支援事業、雇用対策事業、広域観光拠点整備事業等に積極的
に取り組む、「やっぱり新地がいいね!」と言えるまちづくりを進めてまいりますので、町民の皆さんのご支援ご協力をお願い申し上げます、新年のごあいさついたします。



将来のまちづくり 真剣に考える年に

新地町議会議長 鈴木 利

町民の皆さま、あけましておめでとうございます。ご健勝で新年を迎えられたこと、心からお祝い、お喜び申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、3月にイラク戦争が起き、5月にはアメリカが勝利宣言を出しましたが、いまだテロの攻撃にさらされ、戦争は終わっていない状況であります。そんな中、日本もイラク復興支援特別措置法に基づき、日本の自衛隊もイラクに派遣されるようであります。自衛官の身に何もなければと心配するものであります。

また、昨年の夏は冷夏に見舞われ、稲作をはじめ、果樹、花、野菜等、大きな被害を受けました。町議会といたしましても、農作物等不順天候対策特別委員会を設置し、現地調査を含め共済金の早期支払い、水稲種子代の補助等を各機関に要請してまいりました。その結果、12月議会定例会補正予算の中で、水稲種子確保緊急対策災害経営資金

利子補給助成ということとで予算を議決しました。今年には豊作であってほしいと願うものであります。

現在の新地町は皆さまもご承知の通り、地方交付税の不交付団体であります。そういう中で、国では平成12年に地方分権一括法を施行し、行政改革大綱の中では、合併後の市町村数1,000を目標に積極的に推進、骨太の方針第3弾まで出され、三位一体の改革、市町村合併をより強力に進めるとあります。議会として、真剣にこの問題に取り組む、自主自立のまちづくりをするのか、それとも、合併を考えなければならぬのか、町民の皆さまの意向も踏まえながら検討すべき年と思われまます。議員一人ひとりが将来のまちづくりさらに町民の負託に応えるべき議員活動に取り組んでまいりますので、今後ともご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます、町民の皆さまのご健勝、ご多幸を祈念して新年のごあいさついたします。

伊達開拓「ふるさと従兄弟」まちづくりサミット

パネルトークで 将来のまちづくりを熱く語る

旧伊達藩ゆかりのある5市町（北海道伊達市、宮城県亘理町、山元町、柴田町、新地町）の首長らが一堂に会する、伊達開拓「ふるさと従兄弟（い〜とこ）まちづくりサミット」が昨年10月22日、農村環境改善センターにおいて関係5市町の関係者や住民約300人の方が詰めかけました。

新地町では5年ぶりの開催となるサミットでは、新地小学校5年生の児童による合奏・合唱で盛大に幕を開けました。続いて福島民報社編集局長の佐藤晴雄さんを講師に迎えての「基調講演」や、「交流と連携のまちづくり」をテーマにしたパネルトーク、サミット宣言などが行われました。

ここで、「基調講演」「パネルトーク」の概要を紹介します。



亘理町長 齋藤 邦男

一昨年、温泉を掘削したところ44℃の弱アルカリ性の高温

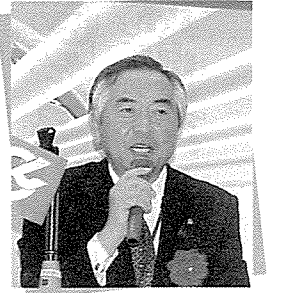
特色あるまちづくりを紹介
○コーディネーター
佐藤晴雄編集局長
コーディネーターを勤めさせて頂きます福島民報社の佐藤です。まず、それぞれの市町村の紹介を含めて「交流と連携のまちづくり」についてこれまでのように取り組まれてきたかお話を伺います。



「交流と連携のまちづくり」がテーマのパネルトーク。

泉が流出しました。これは、高齢者のための療養温泉、介護保険や寝たきりにならないような医療費の削減を目指した温泉です。また、温泉の隣には県内初の予防介護拠点施設ということで今年4月から利用を開始しました。温泉は、連日満員で昨年4月から現在まで

新地町の発展のキーワードは常磐自動車道の早期開通だろうと思います。町としては平成13年度にスタートした第4次総合計画を基にまちづくりに取り組んでいます。何と云ってもまちづくりの基本は人づくり。特色あるまちづくりのためには住民一人ひとりが元気でなければ進まないと思っています。これまで取り組んできた交流事業関係は、平成3年度から海外派遣事業として「町民の翼」を10年間実施し、これまで約200名近くが参加。そのメンバーの方々はそれぞれに地域づくり、あるいはボランティア活動などを積極的に展開しています。また、今年度は初めて中学生高校生を対象とした海外研修の補助事業を実施しました。都市農村交流事業としては、「ふくしま遊学・伊達なしんちいってみつぺん校」と名を打ちまして、都会か



新地町長 加藤 憲郎

ら親子で夏休み期間中に新地に滞在してもらって自然体験生活などの学習活動を実施しています。



伊達市長 菊谷 秀吉

伊達市では高齢化対策ということで「ウェルシールド構想」というものを進めております。その中で、9月からタクシーとバスを合わせた事業を実証実験として始めました。今は地域限定版で行っております。料金はタクシー料金の3分の1から半分くらいです。今ではステップをひとつ上げて、物も運んでおります。お買物の代行とか病院の薬を代行して運ぶなどを行っております。これもすべて高齢化社会の中で、伊達市に住んでいれば安心・安全だということを感じて現れてまいりたいと思っております。また次のステップとしては、住宅問題を考えております。



▲基調講演を行った、佐藤晴雄さん。福島県梁川町生まれ。昭和48年福島民報社入社後、白河支社、浪江支局長、本社整理部長、郡山総支社次長兼報道部長などを経て平成14年4月から編集局長を務めています。

基調講演 「交流と連携について」 福島民報社編集局長 佐藤 晴雄 氏

「交流と連携について」という言葉ですが、国が進める第5次全国総合開発計画を思い出します。これは、1つの地区だけではなくいろんな地域に恩恵を及ぼすようなバランスのとれた国土づくりを作ろうと計画したもので、「地域連携軸の展開」、「広域国際交流圏の形成」などの4項目を具体的戦略として誇りの持てる地域を作ろうという理念で、国土づくりを進めています。それと、すでに平成3年にこのようなサミットが開催されているということ

は、時代を先取りした交流と連携というところで、私も敬意を表したいと思えます。さて、新地町は大半が伊達藩エリアだったということで、今の皆さんの細胞の中にその遺伝子が組み込まれているのではと私は仮説を立てています。ここに集まった5つの市や町は、十代、二十代揃ってきますとみんな親戚のようには考え方も似ている部分もあるのではないかと思っています。サミットは、町民の皆さんの隅に眠っているDNAを

目覚めさせて自覚させてくれる働きがあると思います。サミットでは平成3年来、相互交流やイベントを企画されていますが、さらに今後とも一層相互交流によって大勢の町民がお互いに行き来し、泊まつたり、あるいは郷土芸能などを発表したりしてお互いのルーツを確認しあえば将来の展望も拓けるのではないかと思います。新地町がもし福島県側と合併するとういうサミットもなかなか開けなくなるのではないかと思っています。そういう意味ではぜひみなさんのルーツや絆をしっかり確認しあって、仮に合併したとしてもお互いが胸を張って堂々とできるような体制を作っていたらいいと思っております。新地町、亘理町、山元町、柴田町、そして伊達市を含めてですが、県を挟んで交流連携できる可能性をもっと高められる地域だと思います。今後とも皆さんのDNAを確認しながら5市町が頑張っているところをぜひ見せていただき、さらに連携を高めて地域づくりを進めていただければと思います。



山元町長 森 久一

山元町では「田園空間博物館整備事業」という事業に取り組んでいます。大地から空まで地域にあるものすべてについてそのままの形で展示をする博物館です。具体的には、どろんこ学校や田んぼの学校、稲作りがあります。それから、県内外の交流として、郷土芸能の



柴田町長 溝口 茂

地域間交流がここ2、3年行われていきます。また、国際交流では、ドイツのザールランド大学との学生の受け入れを10年間継続してきました。リサイクルの先進国、またエコツーリズムの発祥の地でもあるので、有機農業や街並み、景観や歴史的建造物の件なども含めて勉強する良い機会と捉えて取り組んでいます。それから、小学生海外派遣事業で、中国長州市や北京市などへ派遣しています。また、町内の企業や女性、民間のグループなど様々な形で独自の交流も展開されております。

これまでのように、国からお金をもらって地域を潤すという時代ではなく、自らができることをやるようにしていきたいと発展はないと思っています。柴田町としては、人を集める交流都市を目指すことをテーマに掲げています。一人ひとりの活動

が活発でない町は伸びないと思
います。柴田町でも交流事業
を行っており、国外では中国
の丹陽市との交流が来年で10年
を迎えます。交流の内容は、文
化・スポーツ、もちろん、職員
と議員の交流も続いています。
また、日本では北上市と交流
しております。合併のモデル地
区といわれるくらい、合併して
繁栄したところです。企業誘致
が東北でも進んでいる地区で、
先進的な政策を学ぶことは必
要だと思っています。

○佐藤晴雄編集局長

ありがとうございます。続
きまして、これからの取り
組みについて、また、話題に
なっております市町村合併問
題についても、合わせてお話
しをいただきます。

○柴田町長 滝口 茂

柴田、村田、大河原で合併
協議会を設置しています。位
置の問題、名前の問題、場所
の問題、議員や農業委員会な
どの定数の特例などに話しが
煮詰まってきました。

3町が合併したらどうい
う町をつくるのか。逆に言うと、

今、3町で合併しなければ出
来ないことは何なのか。要す
るに地域の課題を解決するた
めに、合併が有効な手段にな
るのかどうかを考えないとダ
メだと思えます。これからの

時代は、お金がないので新し
い都市の姿を見いだせないとい
うことがあります。その時
に、国の支援策「合併特例債」
という「刀」をうまく使って
いかなければならないと思
います。また、単に3町が集ま
っても駄目だと思います。企
業誘致や、ただ町を広くする
だけが発展ではなく、そこに
住む人たちが「住んでいて良
かった」と思えるような住み
やすい町にしたいというのが
願いです。

合併特例債を使って、道路
を直すとか、情報基盤を整備
するとかは誰でも考えられま
す。問題は、そのときにその
地域でなにができるか、合併
したら次の税収に跳ね返るよ
うな産業政策を考えて行かな
くてはならない。その時に
「合併が良い」という住民が多
ければ、当然そちらの方に進
むし、「いやだ」という住民が多
ければ、そちらに進む。ちな

みに、柴田、村田、大河原で
は最終的に一人ひとりの意志
を確認することにしています。

○山元町長 森 久一

合併することによって地域
が良くなる確信が持てないの
であれば、「合併はしない」と
割り切れるような結論を追求
しなければと思っています。
合併した場合の資料や情報は
山ほどありますが、合併しな
かった場合の資料や情報は少
ない状況です。その辺の弊害
も排除しながら皆さまの要請
にお応えしたいと思っています。
また、県の示したパター
ンだけではなく、別のパター
ンも含めて、法定協議会を真
剣にやろうと思っています。

交流連携ですが、やはり常
磐道が東北自動車道とつなが
れば大変な威力を発揮する
と思います。ますます人や物、
情報が活発に動く時代です
から、「時代に即応できるか」が
問われる。地域間交流につ
いては、やはり地域レベルや、
草の根レベルでどこまでやれ
るか、更なる情報提供が必要
です。それから地域団体やグ
ループ、個人なども含めて、

それらに対する支援策、出来
ればネットワークの構築を目
指したいと思っています。ま
た、国や県の制度をしつかり
活用して、官民一体の交流を
進めること、そして、産業や
経済分野の対応の遅れが私た
ちの町のウィークポイントに
なるかと思っていますので、し
っかりやっていきたいと思っ
ています。基本的には無理のな
い形で息の長い自然体の交流
や連携を展開していきたいと
考えています。

○巨理町長 齋藤邦男

巨理町、山元町の法定協議
会の中には3つの委員会が設
置されています。第1委員会
については「合併の期日」「合
併の方式」「新市の名称」の重
要問題。第2委員会については
「新市の将来構想」、第3
委員会については「議員や農
業委員会の任期問題、特例問
題等」を議論する組織です。
先日第1委員会から、「合併
の期日については、国で示さ
れている平成17年3月31日を
目標とする」ことで答申があ
り、法定協議会で決定しまし
た。また方式については、新



▲熱心に聞き入る参加者

設合併。新市の名称について
は、公募による名称で決定し
ています。これからの合併に
ついては、未来と夢のあるま
ちづくりのために、合併の是非
の前に、両町民による議論
が大事ではないかと思ってい
ます。合併に直接関係はあり
ませんが、現在、巨理町、山
元町、岩沼市、名取市でゴミ
処理と、し尿処理の広域的な
事務を行っておりますが、さ
らに、消防、救急事務につ
いても合わせて業務拡大の実現
を願っています。また現在、
国の補助で仙台から仙台空港
まで鉄道網の整備が進んでい
ますが、それを更に仙台港ま
で延伸し、また更に相馬港ま

で走らせてもらいたい。こん
な大きな夢を持ってこれから
の行政を進めるべきだと思っ
ています。

また、町としては4月から
「花と緑のまちづくり」を実
施し、124団体の方々に町
から花を提供しています。老
人会、子ども会、婦人団体等
お手伝いをいただきながらま
ちづくりを進めています。

○伊達市長 菊谷秀吉

伊達市、壮瞥町、大滝村で
法定協議会を10月につくりま
した。私と壮瞥町の町長は洞
爺湖温泉移転論を持っており
ます。なぜかという、昭和
52年と今回と、2回も洞爺湖
温泉は打撃を受けた。「こんな
所に誰が投資をするか」と考



▲サミットを盛り上げてくれた新地小学校
5年生の児童による合奏と合唱。

えた、ごく当たり前な話し
です。私も3つで合併とい
うのが旧有珠郡の願いでした。
また、中央依存から脱却しな
ければと考えています。中央
では理屈で物考えますが、
われわれ首長は理屈ではなく
て、現場を見て考えるのです。
役所は国からの補助メニュー
にいかにか合わせるかという
が仕事で、残念ながら地域の
実情をふまえた政策をつくる
というのは、ほとんど出来ま
せん。しかしやれば出来ます。
これからはもっと効率的にや
って地域のためになる政策を
自らつくりたい、上から与
えられていたのではすべて失
敗します。地域の我々が、地
域の事情に合ったものを考え
る、そのためには各市町村の
「力」を付けなければならな
い。私はそういう意味から国
に変わる、北海道に変わる、
自分たちが充実できる町をつ
くるのが大きな目標です。

「役所は常に受け持ち産業」
です。年頭のあいさつで「飛
び出せ市役所」という言葉を
使いました。職員は市民から
の苦情を待つのではなくて、
「やれば出来る」ことが沢山ある

から、市民の声を聞いてこい
と職員に言っています。私は、
充実できる町にしていきたい
に、合併論は是非進めていき
たいと思います。

○新地町長 加藤憲郎

少子化時代。「人が増えな
い、だったらどうやって活性
化していくか」。交流人口を
増やしなが、今ある町の施
設等をいかに有効に生かして
いくかが問われると思います。
まちづくりに「完成」はあり
ません。そういう意味ではや
はり「人づくり」。次の世代
のために、我々がどういう仕
事をしてバトンタッチするか
を、考えていかななくてはい
けません。

新地町では、「今年に合併
の議論をしていきたいと思います」
ということからスタートしまし
た。相馬地方の任意合併協議
会では、「平成17年3月までの
合併は難しい」ということで
7月に解散しました。そこで
「さあ、新地町はどうするの？」
ということから、10月に各地区
で、説明会を開催しましたが、
町民の皆さんは「以外とク
ルだな」という印象を受けま

した。それは、役場が新しく
なったばかりだということ、
地方交付税の不交付団体だ
ということも要因になっている
と思います。よく「新地はお
金があるからいいよな」と言
われますが、財政当局から言
わせると「とんでもない、も
うギリギリの状態ですよ。あ
と2、3年すれば交付団体に
なりますよ」と、町民の皆さ
んに説明しています。また、
町民の皆さんからは「仙台圏
を見据えた合併を」という声
を沢山いただいています。で
すから、市町村合併になりま
すと、町民の方々は「俺たち
は伊達藩だ」と、編集局長の
話のように「DNA」が脈々
と沸き上がってくるのではな
いかと思います。そういう面
では、もう県を取り払って考
えた方が新地町民は喜んでく
れるのではないかという思い
です。

現在は、補助事業の中でや
っている時代ではない。行政
が何かをしてくれるのではな
くて、住民の方々がいかに自
分たちの知恵を出して、われ
われ住民がどんな町にしたい
のか、そのまちづくりをして

いくために自分たちがどんな
まちづくりに参画していくの
か、それが一番問われている
時期だと思っています。

○佐藤晴雄編集局長

やはり自分たちの町は自分
たちでつくる、自分たちの地
域は自分たちの考えでつくる、
自立しようという決意が共通
していたと思います。また、
5人の首長さん方がとてもエ
ネルギッシュなお話をされて
いたことはとても大事なこと
だと思えます。やはり首長さ
んというのは力強いリーダー
シップがないと町を運営して
いけないと思います。

これでパネトークを閉じ
たいと思います。



▲特産品の販売も盛況でした。
(新地町特産品振興協議会)



農業集落排水事業 「真弓地区」処理場完成

町で整備を進めていた農業集落排水事業の真弓地区処理場が12月18日に通水し一部供用を開始しました。これにより、真弓地区の115戸が利用できるようになりました。

下水道は、町が平成8年から整備を進め、平成12年に供用開始してから3年半で利用率も50パーセントを超え県内でも高い利用率となっております。

真弓地区からは、供用開始前から、申し込みをする世帯もあり、



完成を祝い通水式

真弓地区処理場完成を祝い12月18日、地区の方々や町、工事関係者ら約40人が出席して通水式が行われました。

式では、加藤町長のあいさつ、工事経過報告、テープカットが行われたあと、代表で加藤町長が通水起動操作を行いました。

り、下水道に対する関心の高さが伺えます。



各流派新地町おどり会 現代舞踊発表会

各流派新地町おどり会（斎藤洗目会長）主催による「第23回現代舞踊発表会」が12月7日、農村環境改善センターにおいて各流派11団体の会員など約60人が参加して開催されました。

発表会では、民謡や演歌に合わせて華麗な踊りを披露し、詰めかけた町民から大きな拍手を浴びていました。



地域教育懇談会

町PTA連絡協議会による地域教育懇談会は11月29日、町内のPTA役員ら約80人が参加して行われました。

学力問題、青少年問題、スポーツ活動問題の3つの分科会に分かれて協議され、青少年問題では相馬警察署の石井元司生活安全課長が少年犯罪や非行の現状について基調講演を行いました。参加した児童生徒の保護者らは、子どもたちの様々な問題について活発に意見交換を行いました。



1,000人がクラシックを堪能

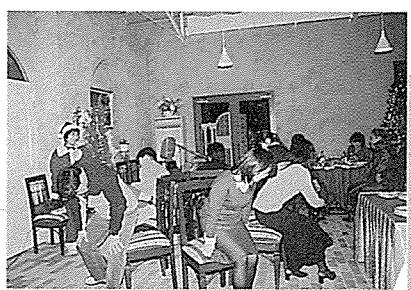
新地町芸術鑑賞事業として12月7日、レボリューション・アンサンブルクラシックコンサートを町総合体育館で行いました。演奏は、東京芸術大学などを中心とする音楽大学生45人で編成されたオーケストラで、指揮は東京芸術大学教授の田中千香土さんが行いました。プログラムはモーツァルトの歌劇「魔笛」序曲やコレリリの合奏協奏曲作品6から「クリスマス」、ドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」の3曲。会場に訪れた方々は、心に響く生演奏に耳を傾けていました。



第10回町民卓球大会

町体育協会主催による第10回町民卓球大会は12月23日、町総合体育館で行われ町民ら約180人が参加して開催されました。

小学生から一般まで、男女別にシングルス、ダブルス、ラージボールなど17部門に分かれて行われ、上位入賞者には賞状や賞品が贈られました。



カクテルパーティーで出会い

若者たちにおかれあいの場を提供しようと町公民館で主催した「ホワイトカクテルパーティー」が12月19日、相馬市のヴェインテージガーデンで行われ、20代から30代の男女14人が参加しました。

初めは緊張気味の参加者たちでしたが、おいしいカクテルも手伝って、徐々に距離が縮まりゲームやフリートークで盛り上がりました。



門松づくりに挑戦

新地高等学校では12月18日、全校生徒226人が参加してクラスごとに門松づくりに挑戦しました。

2・3年生は昨年経験しましたが、1年生にとっては初めての経験で、戸惑いながらも小川地区の縄文探求会の方などから丁寧な指導を受けて、見事な門松を三対作り上げました。完成した門松は早速、高校の正門と裏門に飾られ、一対は新地ホームにもう一対は新地駐在所に贈られました。



事故防止に一役 相馬地区交通安全協会 自転車通学の児童に反射板配付

相馬地区交通安全協会では12月16日、駒ヶ嶺小学校と福田小学校で自転車通学している児童64人に自転車用の反射板を配付しました。

当日は、相馬地区交通安全協会蜂谷幾助会長、相馬警察署伊藤健治交通課長、新地町交通安全母の会の会員が出席。蜂谷会長からそれぞれの小学校の児童の代表者へ反射板が手渡され、児童の代表者は「事故に遭わないよう気を付けます」と、お礼の言葉を述べました。

図書館へ行くついで

●一読書

●下総・奥州相馬一族 七宮 淳二
勇壮なる相馬野馬追いで知られる相馬一族は頼朝の平泉合戦で軍功をあげ、六万石の領主として八百年を生き続けた。その奇跡的な生命力の謎を追う。



●南極のペンギン 高倉 健
40年余りの映画俳優人生の中で、世界中で出会った「優しい心」たち。誰のなかにもある優しい心のぬくもりを綴るハートフル絵本。



●まわれ映写機 椎名 誠
●紺極まる 長野まゆみ

●家族への手紙①父より娘へ
●続年収300万円を生き抜く経済学 森永卓郎
●今日できることを、つい明日に延ばしてしまうあなたへ
●しゃべらない子どもたち・遊べない子どもたち
●丸山晴美の「その買い物物ちよつと待った!」
●子どもに読ませたい文学作品

●児童書

●フラインディング・ニモ
「私の息子を探しています。名前前はニモ、カクレクマノミの6歳の子供です。」美しいグレートバリアリーフを舞台に、父と子の絆を描くディズニードキュメンタリー映画の絵本版。



●週刊こどもニュース'03
●戦国時代の道具図鑑
●なんでも魔女商会お洋服リフォーム支店
●やまんばあさん海へ行く
●ポチポチのとしよかん

●ビデオ

●実りの森のなかまたち
●ジャングル大帝
●ブラック・ジャック劇場版 (図書館内視聴専用)

●CD

●ESCAPE 今井美樹
●夢 SOPHIA
●奇跡 女子十二楽坊

1月の読み聞かせ会

◇1月18日(日)

午前11時



図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

●は休館日

こんにちはは栄養士です

栄養士 小野 栄子

風邪に負けない かりだぞついで!

寒さが増してくるこの季節、風邪のはやる時期です。特にインフルエンザウイルスは冬の乾燥している環境を好むため要注意。ちよつとした生活習慣の乱れから風邪にかかってしまします。たかが風邪と思わず、風邪の予防に努めましょう。

■風邪の原因

①目、耳、鼻、のどなどの粘膜からウイルスが体の中に入ります。約二〇〇種類あるといわれ、中でもインフルエンザウイルスは感染力が強く、重症化しやすいことから、予防接種の受診がすすまっています。
②生活習慣の乱れから体の抵抗力が落ち、風邪をひいてしまいます。

■インフルエンザと風邪の違い

●普通の風邪の主な症状
のどの痛み、くしゃみ、鼻水、せき微熱(37・5度位)
●インフルエンザの主な症状
寒気、頭痛全身の痛み、だるさ、高熱(39~40度)

■風邪をひいてしまったら

①安静にして、体を休める。
②食事は消化のよいものを。(症状別)
●鼻がつまる時：やわらかい料理(煮込みうどん、ポタージュなど)
●せきがでる時：のどの通りがよいもの(茶碗蒸し、魚のこりなど)
●熱がある時：水分を多くとる(卵豆腐、アイスクリームなど)

■風邪の予防にはビタミン

●ビタミンA：粘膜を丈夫にします。ビタミンAが不足すると粘膜に傷がつき、ウイルスが侵入しやすくなります。レバー、うなぎ、緑黄色野菜、海藻などに多く含まれます。
●ビタミンC：ウイルスによって荒らされた細胞を修復してくれます。ウイルスに対する抵抗力を高めます。ほうれん草、小松菜、大根、果物、いも類などに多く含まれます。
風邪に負けないからだをつくるためには、栄養のあるものを食べ、こまめにうがい、手洗いです。

保育所から 94
こんにちは
福田保育所

たのしい勉強

保育所では、身体的活動と共に年齢に合わせた教材を使って、いろいろな遊びを行っています。

5歳児は、小学校に入る準備も兼ねて鉛筆で線や数字、ひらがなを書く練習をしています。鉛筆の正しい持ち方、姿勢などに気をつけながら少しずつ楽しく進めています。鉛筆で



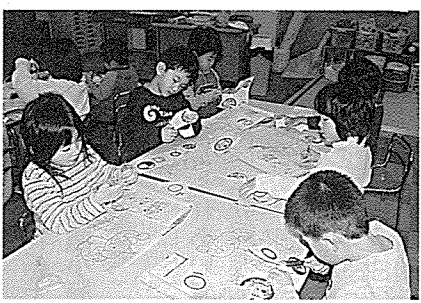
▲鉛筆を使った練習

書く！切る！作る！ 何事も経験が大切

書く事に慣れていないと、手に力が入らず、しつかりした線や文字が書けないようです。毎日少しずつ書くことにより、力強い線が書けるようになってきます。繰り返しの中で自分の名前が書けるようになり「先生、見てみて!」と、うれしそうに見せてくれます。もうすぐ一年生！期待を膨らませ日々がんばっています。

あそびながら学ぶ

4歳児は、はさみの練習をしています。線の上をはさみで切り、切った紙を決められた場所にのりで貼りつけ、最後はクレヨンで色を染めて完成させる遊びです。遊びを通して道具の使い方や、手先の器用さを促しています。子どもたちは切ったり、貼ったりする遊びが大好き!「きりがみあそびをするよ!」と声をかけると「やったー!」と歓声があがるほど喜んで



▲楽しく「きりがみあそび」

何でも「経験」が大切です。おうちでも「まだ早い!」「あぶない!」ではなく、見守りながら、たくさん経験をさせてあげてください。経験を積み重ね成長していく子どもの姿を見守りましょう!

子どものびびり

給食の時間、5歳児の一言

◇なめこ汁を見て
A君「ぼくね、なめくじ汁大好きなんだ!」

保育士「え?」
思わず聞き返してしまいました。

◇イカの足を見て
Y君「せんせい、これも虫みたい!」
Y君はイカが苦手でした。

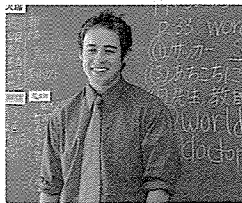


1月の行事予定

- 新入児健康診断
- 13日(火) 新地保育所
- 14日(水) 駒ヶ嶺保育所
- 15日(木) 福田保育所
- 育児相談
- 20日(火) 各保育所
- 保育参観日
- 24日(土) 各保育所

YAHHO! トム

The last month has gone by very quickly for me. I experienced some medical problems towards the end of November and so it took a little time to get back into my routine here at work and in town. I would like to thank everyone who was so helpful to me during this time! As I write this, I am leaving for America in a few days to spend the holidays with my friends and family. Christmas is by far the biggest holiday in America, so it will be great to spend at home. I will be there for two weeks. One week in my hometown of Sacramento and another week down in Los Angeles, where I went to college. For New Years, I plan on going to Las Vegas with my friends from school. It is five hours in the car from Los Angeles to Las Vegas so my friends and I would often make trips there, even though we had no money to gamble. There are a lot of fun things to do in Las Vegas besides gambling though, like going to shows, riding roller-coasters and eating really great food. It will be my first time there for New Years though, so I am very excited! The last time that I was there was in July, and it was about 39 degrees. So, it will be much colder in January, that's for sure. As for gambling in Japan, I have not been to a Pachinko Parlor yet, but I see many in Soma, so maybe one of these days I will try it. That's about all! See you soon.



(和訳は15ページ)



好評発売中

- ・県民手帳 500円
- ・県のすがた 380円
- ・県勢要覧1,500円
- 申し込み・問い合わせ
企画振興課
(☎2112)

●ボランティア
・特養ボランティア25回50人/JA
すずらん2回7人/レマンの会3回
3人/漁協婦人部1回3人/新地高
校ボランティア1回3人/高澤梨乃
3回/小川やよい会1回7人

善いおごらい

◆地域福祉基金へ
・旭電化工業(株)相馬工場より
20万円

◆教育振興基金へ
・故鈴木ミツヨさんのご遺志
として鈴木俊彦さん(鉄炮町)
より10万円

◆社会福祉協議会へ
・故森克雄さんのご遺志とし
て森繁さん(浜民)より10万円

◆新地ホームへ
●寄付
・荒庄市さん(相馬市)より5万円
水戸茂さん(相馬市)より10万円
杉目老人クラブより玉入れ一式・お
手玉/駒西老人クラブよりタオル
180本/荒寅雄さん(木崎)より
大根30kg/新地高校より門松1対

母と子の健康

(1月16日~2月6日)

健診 項目	対象者	日(曜)	受付 時間
母子手帳 交付	妊娠とわかったらなるべく 早く、母子手帳の交付を受 けましょう	1/23(金) 2/ 6(金)	午前9時~ 10時
3カ月児 健診	平成15年8月17日~ 10月19日生まれ	1/16(金)	午後1時~ 1時15分
離乳食 相談	平成15年5月~ 8月生まれ	1/20(火)	午前9時45分 ~10時
10カ月児 健診	平成15年4月~ 5月生まれ	2/ 2(月)	午後1時~ 1時15分
3歳児 健診	平成12年7月~ 9月生まれ	1/19(月)	午後1時~ 1時15分

◎場所は保健センター

水道業者修理当番

月日	業者名	電話番号
1月12日~18日	㈱大場設備	☎6111
	㈱伸栄設備	☎6500
	桜井設備工業(株)	☎4778
19日~25日	鹿島水工(株)	☎4110
	山内工業(株)	☎2826
	田中液化ガス(株)	☎2471
26日~2月1日	㈱斉藤設備	☎2868
	㈱サンリット工業	☎2346
	㈱佐藤水道設備	☎3492
2日~8日	㈱コハタ	☎4711
	㈱斉藤設備	☎2868
	鹿島水工(株)	☎4110

公民館・勤労青少年ホーム

1月			
10日(土)	3B体操教室	(午後1:30)	新地公民館
11日(日)	新地町成人式	(午後1:30)	改善センター
13日(火)	フラダンス教室	(午後1:30)	新地公民館
	放課後スポーツチャレンジクラブ	(午後3:00)	駒ヶ嶺小学校
	民謡教室	(午後7:00)	新地公民館
14日(水)	たんぽぽひろば	(午前9:30)	保健センター
	3B体操教室	(午後1:30)	駒ヶ嶺公民館
15日(木)	マジック教室(夜)	(午後7:00)	勤労青少年ホーム
	手編み教室	(午後1:30)	駒ヶ嶺公民館
17日(土)	鹿狼山親子ふれあい教室	(午前9:30)	総合体育館
	3B体操教室	(午後1:30)	新地公民館
19日(月)	マジック教室(昼)	(午前9:30)	勤労青少年ホーム
	マジック教室(夜)	(午後7:00)	勤労青少年ホーム
20日(火)	茶道教室	(午前9:30)	勤労青少年ホーム
	フラダンス教室	(午後1:30)	新地公民館
	ドライクラフト教室	(午後1:30)	駒ヶ嶺公民館
21日(水)	3B体操教室(勤労青少年ホーム教室)	(午前9:30)	改善センター
	3B体操教室(駒ヶ嶺公民館教室)	(午前9:30)	改善センター
23日(金)	川柳入門教室	(午前9:30)	新地公民館
	生花教室	(午後1:30)	改善センター
	アレンジメントフラワー教室	(午後7:00)	改善センター
	民謡教室	(午前9:30)	勤労青少年ホーム
24日(土)	民謡教室	(午後7:00)	新地公民館
	生涯学習フェスティバル	(午前9:30)	改善センター
25日(日)	生涯学習フェスティバル	(午前9:00)	改善センター
26日(月)	放課後スポーツチャレンジクラブ	(午後3:00)	福田小学校
28日(水)	たんぽぽひろば	(午前9:30)	保健センター
31日(土)	接ぎ木体験教室	(午後7:00)	勤労青少年ホーム
2月			
4日(水)	たんぽぽひろば	(午前9:30)	保健センター
5日(木)	絵画教室	(午後1:30)	新地公民館
	手編み教室	(午後1:30)	駒ヶ嶺公民館
9日(月)	民謡教室	(午後1:30)	駒ヶ嶺公民館

暮らしの情報

Information

ふれあいと創造のまち
SHINCHI
MACHI

新地町

〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田30番地
TEL 0244-62-2111(代表)
FAX 0244-62-3194

E-mail info@shinchi-town.jp

http://www.shinchi-town.jp

国民年金の納付相談会

相馬社会保険事務所では、年金相談会(集合徴収)を行います。国民年金保険料の納め忘れや納付に関して相談のある方は、ぜひこの機会をご利用ください。

●受付期間
2月2日(月)~27日(金)
午前8時30分~午後5時
(土・日・祝日を除く)

受付対象業種

建設工事請負業務、測量設計業務、調査業務、コンサルタント業務、製造業務、物品販売業務、修繕業務、その他
※町配付の総括表を添付してください。

●申請受付・問い合わせ
総務課財政係
(☎2110)

▼場所 農村環境改善センター
▼日時 1月19日(月)
午後2時~6時

1 視聴覚室
●問い合わせ 相馬社会保険事務所国民年金業務課
(☎5173)

医療相談会のお知らせ

県相双保健福祉事務所では、次の日程で専門医師による講話及び個別相談会を開催します。

◇パーキンソン病・脊髄小脳変性症で治療中の方や家族

▼期日・場所
・1月22日(木)・ふれあいセンターなみえ(浪江町観海堂字矢沢町6-1)

・2月5日(木)・相馬市保健センター(相馬市中村大手先44-3)

▼時間
午後1時30分~3時30分

▼内容
・専門医師による講話
「日常生活の過ごし方」
・専門医師による個別相談
・専門医師による個別相談
◇潰瘍性大腸炎・クローン病で治療中の方や家族

▼期日・場所
・1月29日(木)・原町市保健センター(原町市小川町322-1)

▼時間
午後1時30分~3時30分

▼内容
・専門医師による講話
「炎症性腸疾患の治療
(最近の話題)」

●申し込み・問い合わせ
県相双保健福祉事務所
(☎1138)

戦没者等の妻及び父母等に対する特別給付金

国では、戦没者等の妻及び父母等の方に対し、特別給付金を支給しています。

▼対象者
・平成5年4月1日から平成15年3月31日までの間に夫が死亡したことにより、平成15年4月1日において公務扶助料や遺族年金等を受ける権利を有している妻の方。

・平成8年に最終償還を終えた次の戦傷病者妻特別給付金を受けていた方で、夫である戦傷病者が平成5年4月1日から平成8年9月30日までの間に死亡したことにより、平成15年10月1日において公務扶助料や遺族年金等を受ける権利を有している妻の方。

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書の提出はお済みですか?

農業委員会の選挙人名簿は、毎年1月1日現在で、その選挙資格を調査し、調製することになっています。選挙資格のある方は12月下旬に各行政区長を通して配付した「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」を提出してください。

◎問い合わせ 町選挙管理委員会 (☎2110)

●請求・問い合わせ
健康福祉課(☎2932)

▼請求期限
平成18年10月2日(月)

・平成5年4月1日から平成15年3月31日までの間に子又は孫が死亡したことにより、平成15年4月1日において公務扶助料や遺族年金等を受ける権利又は資格を有し、かつ、平成15年9月30日までの間に氏を同じくする子も孫も有するに至らなかった父母等の方。

YAHHO! トム (和訳編)



先月の1カ月が過ぎるのは、とても早く感じました。11月末、体調を崩してしまいました。職場に復帰するまで少し時間がかかりました。体調を崩しているときにお世話になった人たちにとても感謝しています。

わたしは間もなくアメリカに旅立とうとしています(12月半ばの話)。クリスマスは家族や友人と過ごすためです。クリスマスはアメリカで最も大きな祝日で、クリスマスは家で過ごすのはとても大切なこととされています。アメリカには2週間いる予定です。故郷サクラメントで1週間、ロサンゼルスで1週間過ごすつもりです。ロサンゼルスは大学時代に住んでいた都市です。新年を迎えたら、学生時代の友人とラスベガスに行く計画を立てています。ロサンゼルスからラスベガスまでは、車で5時間かかります。わたしと友人は、ギャンブルですっからかんになりつつも、よくラスベガスへ行ったものでした。ラスベガスにはギャンブルの他に、ショーを見たり、ジェットコースターに乗ったり、とてもおいしいものを食べたりと、たくさん楽しみ方があります。新年をラスベガスで過ごすのは初めてなので、とてもわくわくしています。わたしが7月にラスベガスに行ったとき、気温がおよそ39度もありました。今回は1月ですから、ずっと寒いだろうと思います。日本のギャンブルに関して言うならば、わたしはパチンコに行ったことがありません。相馬ではパチンコ店をたくさん目にします。そのうちわたしもやってみようと思います。では、また。

和訳：尚英中学校 遠藤敦子先生

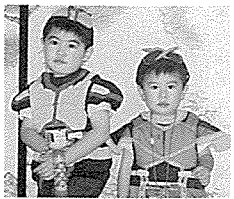
私の元気の源です。

小泉俊明さん(新地町)からの投稿

小泉 飛佳璃 くん(左) 翔 暮 くん(右)

日々、孫の成長が目につくが、自分の考え、体の衰えに目標や希望が、壁にぶつかり悩んでいるとき、孫の声でやる気に目が覚める。

孫よ、本当にありがとう。



わが家の自慢料理 ②

『かぼちゃの春巻き』

堀内光子さん(小川)

●材料(4人分)

- ・かぼちゃ 320g ・きび砂糖 大さじ3
- ・春巻きの皮 4枚 ・揚げ油 適量

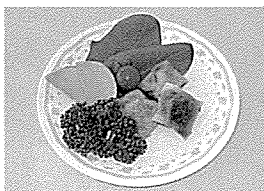
●作り方

- ①かぼちゃは一口大に切り、皮をむきゆでる。
- ②①をざるにあげ水気をきり、ざるにあげたままつぶしてこし、砂糖を加え混ぜる。
- ③②をなべに戻し、もう一度火にかけて水分をとばす。
- ④春巻きの皮に③を入れて巻き、揚げ油できつね色になるまで揚げる。

※春巻きの皮を4等分に切ってからかぼちゃを巻いて揚げると食べやすい。

●出品者からのコメント

砂糖は、上白砂糖でもよいですが、きび砂糖の方が鉄分が多いです。



佐藤トヨノさん100歳おめでとう

明治36年12月1日に現在の新地町に生まれた佐藤トヨノさん(原相善)。9人のお子さんや、お孫さんが駆けつけ、100歳の誕生日を祝いました。

また、会場となった相馬六万石で知事賀寿贈呈式が行われ、県相双保健福祉事務所の山口靖明所長より賀寿祝状と記念の木杯、知事直筆の色紙が、加藤町長より賀寿祝状と特別敬老祝金50万円、町老人クラブの平間甲一会長から記念品が贈られました。これに対し、五男の佐藤悟郎さんから「あまり病気をしたことがない母です。今日はありがとうございました」とお礼の言葉を述べました。

トヨノさんは、会話も普通に交すことができ、生活面も自立しています。趣味はニュース番組を見ることで、好物は魚や果物。長生きの秘訣は、何でも好き嫌い無く食べることだそうです。



基礎・基本の確かな定着を図るために 観海テストの実施 新地小学校

新地小学校では、児童の学習意欲の向上を目指し、国語と算数の2教科で年間7回、「観海テスト」と称した学校独自のテストを全校一斉に行っています。

テスト合格者には校長先生から合格証が手渡されるので、児童には大きな励みになっています。合格証をもらう児童の顔には喜びがあふれ「次もがんばろう。」という意欲の向上にもつながっています。また、年7回のうち5回以上合格した児童には、学年の最後に「観海名人賞」が贈られるので、児童にとってはそれも大きな目標になっています。



▲校長先生から合格証を受ける児童

町の文芸

◆野ぶどう俳句会

- 枯菊をかればつつじの返り咲き 齊藤とも子
- 山を見て雲を見つめて十二月 佐藤のぶを
- 綿虫の舞いぬる庭に旅帰る 齊藤清子
- 裸木となりて静かに眠り入り 佐藤芳子
- 煮大根匂い遠かな我が故郷 野地せい子
- うきことも広き湯舟の師走旅 小野とめ代
- 錦秋を湖面にうつし船走る 小泉房子
- 破れ蓮の傘の残れるものもあり 加藤白穂
- 冬雲の色なきものの上にあり 水戸千佳子
- 居間のみを灯して一人賀状書く 小泉 淑
- 氷割れひびく応拳の魂なりや 代光富峰

町長日記

加藤憲郎

クラシックコンサート

12月7日、新地町で初めてのクラシックの音楽祭が催されました。総合体育館の2階席まで満席の状態。驚いたのは夫婦連れで聴きに來る方々が多かったことです。

指揮者の巧みな活術で聴衆をリラックスさせ、管楽器、弦楽器のパートごとに音の違いを出してくれたり、45名の楽団での演奏による「新世界より」など、数々の名曲を披露してくれ、時が経つのを忘れるほどでした。子どもたちが感性豊かな時に、一流の芸術にふれることによって得る感動を覚えてほしいと思うので、この事業。中学生たちだけでなく、多くの町民に感動を与えてくれたとの反響をいただき大変嬉しく思っています。また次の機会をお楽しみに!

相馬広域情報

編集 〒076-0801 相馬市中村大字先13 相馬地方広域市町村協議会 ☎2112

26	25	24	24	18	14	12	11	9	5	4	1	1	2	26					
文化防炎デー(新地町内)	生涯学習フェスティバル(新地町)	新地町農村環境改善センター特別展「発掘調査成果展」(3/28)(原町市)	原町の歴史①②(原町市)	観光いちご園オープン(5/31)(相馬市)	体験学習「機械りとむしろ織り」(原町市)	新春村民のつどい(飯館村)	博物館講座「遺跡が語る」(原町市)	生涯学習フェスティバル(新地町)	新地町農村環境改善センター特別展「発掘調査成果展」(3/28)(原町市)	原町の歴史①②(原町市)	原町の歴史③(原町市)	原町の歴史④(原町市)	原町の歴史⑤(原町市)	原町の歴史⑥(原町市)					
29	17	4	28	21	14	14	13	7	3	1	1	2	26						
懸の森山開き(小高町)	健康ウォーク(新地町内)	万葉の里短歌大会(鹿島町)	春まつり(18日)(鹿島町内)	浮舟まつり(小高町内)	新地町谷地小屋 新地城址(新地町)	第6回チアリープ祭り(原町市)	春季検閲式(鹿島町)	桜まつり(25日)(相馬市)	第6回チアリープ祭り(原町市)	新地町谷地小屋 新地城址(新地町)	浮舟まつり(小高町内)	万葉の里短歌大会(鹿島町)	春まつり(18日)(鹿島町内)	健康ウォーク(新地町内)	懸の森山開き(小高町)				
小学生さわやかドッジボール大会(相馬市)	古文書読誦講座(原町市)	市制施行50周年記念写真展示事業「写真で見る原町市の50年」(3/31)(原町市)	駒ヶ嶺保育所豆まき行列(鬼行列) 新地町駒ヶ嶺保育所(原町市)	体験学習「鶴馬を作ろう」(原町市)	大悲山大蛇物語公演(小高町)	浮舟杯卓球大会(原町市)	博物館講座「中村藩の武芸」(原町市)	鹿島町交通安全町民大会(鹿島町)	鹿島町ロードレース大会(鹿島町)	しんち朝市 新地町改善センター(原町市)	古文書読誦講座(原町市)	未定 第38回小高町卓球大会(小高町)	未定 生涯学習のまちづくり集会(小高町)	博物館講座「原町市の水の中の生物」(原町市)	市民ウォークラリー大会(相馬市)	市制施行50周年記念式典・市民文化会館竣工式典(原町市)	松川浦開き・潮干狩り解禁 NHKのと自慢(原町市)	体験学習「わら細工」(原町市)	第3回ハモテラフェスタ(小高町)

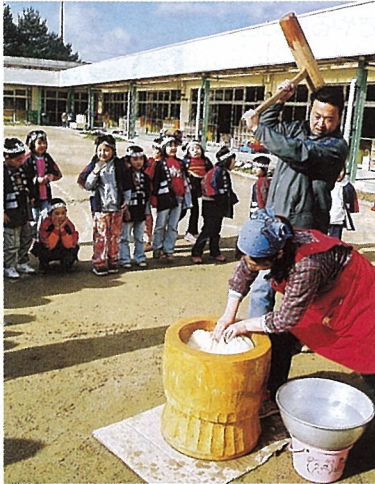


広報

しんち

2004年1月5日
No.391

ペッタンペッタン 4保育所でもちつき会



▲ 新地保育所



▲ 福田保育所

町内4保育所では12月、昔ながらの杵(きね)と臼(うす)を使ってもちつき会が行われました。

「ヨイショー、ヨイショー」のかけ声にあわせて、子どもたちや保護者らが一生懸命ついて出来上がったお餅は、「あんこ餅」や「きなこ餅」、「お雑煮」などにいただきました。



◀ 浜保育所



◀ 駒ヶ嶺保育所

人の動き

(住民基本台帳調べ)

- 人口/8,959人 (- 9人)
男/4,388人 (- 6人)
女/4,571人 (- 3人)
- 世帯数/2,524世帯 (±0世帯)
12月1日現在()は前月比

今月の納税

- 町県民税 第4期分
- 国民健康保険税 第7期分

こちら編集室

●新年明けましておめでとうございます。昨年は「広報しんち」取材の際には、多くの皆さんにご協力をいただきました。ありがとうございました。●新年号から、ちょっとレイアウトをかえてみました。見た目だけではなく内容も、皆さんがもっと読みやすく、分かりやすい広報誌になるよう努力していきます。●広報担当の我々も、自慢の体力を生かして元気いっぱい町中を駆け回ります。今年も「広報しんち」よろしくお祈りいたします。(寺) (健)

消 息

(平成15年11月21日~平成15年12月20日届出)

お誕生おめでとう

(子供)	(親)	(地区)
綾葉	渡部広信・裕美	杉目
洋匡	櫻井将司・さゆり	原相善
幹人	新妻克己・美香	洪民
元太	佐藤武伸・真弓	今神

ご冥福をお祈りします

(死亡者)	(年齢)	(地区)
小野 勝則	50歳	釣 師
鈴木 ミツヨ	72歳	鉄炮町
中村 啓治	70歳	大戸浜
水戸 四郎	77歳	小 川
荒 梅子	85歳	小 川
木村 キヨ	88歳	洪 民
小野 光枝	62歳	小 川
森 克雄	75歳	洪 民
山本 光子	54歳	城 内
渡邊 ハル	98歳	小 川

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。



再生紙使用